



上田西ロータリークラブ RID2600 東信第2グループ 創立 1990.6.16

会長 / 横沢 宏和 幹事 / 山口 長武

例会/ 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局/ 上田商工会議所

会場/ 上田東急REIホテル

〒386-0024 上田市大手 1-10-22

〒386-0025 上田市天神 4-24-1

TEL : 0268-26-3900

TEL : 0268-24-1401

FAX : 0268-22-3141

E-mail/ uedawest@ceres.ocn.ne.jp

http://www.uedawest-rc.jp/

水と衛生月間

2025年3月6日 35期 第1555回

『古代からの日本とユダヤ』

会員増強・公共イメージ

R情報委員長： 山越 雅明



- ① 主に関東地方の古墳から多く出土する「武人埴輪」が正統派ユダヤ教徒のファッションとよく似ている。
- ② 山伏（修験者）が額につける兜巾（ときん）が、ユダヤ教徒が儀式で額につける小箱のテフィリン（ヒラクティリー）とよく似ている。
- ③ 稲荷神社などの赤い鳥居は「旧約聖書」出エジプト記の「過越」門柱と鴨居を羊の血で赤く塗った話とよく似ている。
- ④ 神社の氏子の神輿を担ぐ様子は、古代ヘブライ人の祭祀階級であるレビ族が「契約の箱」を担いだ様子とよく似ている。
- ⑤ エルサレム旧市街のヘロデ門に刻まれた紋章は、皇室の紋章である菊の御紋（十六弁菊花紋）とよく似ている。

いずれも日本とユダヤの密接な関係を思わせませす。研究者の中ではこのような研究手法 RMOLOGI（フォルモロジー 形象学）といいます。人間の作った「形」というものは、必ずある種の意味がある。歴史を文献ではなく「形」からみる学問です。

本日の卓話は東北大学田中英道名誉教授著「日本とユダヤの古代史&世界史」を参考にしています。この田中先生、そもそも西洋美術史が専門なのですが、その慧眼により幅広い分野の著書があります。「卑弥呼はいなかった。邪馬台国はなかった」「日米戦争 最大の密約」など興味深いテーマ目白押しですが、この話は機会があれば、いずれまた。

さて話を戻します。ユダヤ人ですが135年ローマ皇帝ハドリアヌス帝がエルサレムから完全に追放（ディアスポラ）以降1948年イスラエル建国まで1800年余り国がありませんでした。全世界に離散し、どこに行っても少数派、しかしながら陰で活動している。権力に寄

り添って力を発揮しているのがユダヤ人です。このディアスポラより遙か以前から（紀元前13世紀より）ユダヤ人が日本へ渡来していたようです。渡来人とされる人物について以下数例紹介いたします。

- ① 秦氏～応神天皇の時代に渡来した弓月君が祖、秦の始皇帝の末裔か（新撰姓氏録）京都太秦を本拠に八幡神社、稲荷神社を全国に広げる。秦河勝～6世紀。聖徳太子の側近。弓月君の直系ユダヤ人。建立した広隆寺に「十善戒」モーセの十戒に酷似。世阿弥の「風姿花伝」では能の始祖は秦河勝であると記されている。
- ② スサノオ～天津神（アマテラス）国津神（オオクニヌシ）の中で別格の性格、行動。スサノオがユダヤ系渡来人とすれば、天皇家にユダヤの血が混ざっていることになる。
- ③ 土師氏～首長が死ぬと臣下が後を追って殉死する慣例に対して11代垂仁天皇の后が亡くなった時「殉死する人間の代わりに粘土で埴輪を埋めましょう」と提案。天皇は喜んで受け入れた（日本書紀）
- ④ 稗田阿礼、太安万呂～7世紀 古事記編纂。日本神話の物語の中にギリシャ神話や旧約聖書の神話が混ざっている。
- ⑤ 多胡羊太夫～弓月国より渡来。藤原不比等の命により群馬、秩父の和銅（にぎあかね）で和同開珎を作る。

ユダヤ人は航海術、土木技術に優れているとされます。特に仁徳天皇陵に代表される5世紀の巨大な前方後円墳にはユダヤ人の持つ優れた土木技術が遺憾なく発揮されました。この仁徳天皇陵、大林組が1985年に試算したところ15年8か月、1日2千人、延べ680万7千人、800億円の大事業だったそう。また灌漑土木技術により農業も発展し、ユダヤ人指揮の公共事業として行られたようです。

このようにユダヤ人が日本に与えた影響は多大であるといえるでしょう。



例会日誌

於：香青軒

- ◆司会
- ◆点鐘
- ◆斉唱
- 慶祝

副委員長：田邊寛樹
 会長：横沢宏和
 国歌「君が代」「奉仕の理想」

《誕生祝》

滝沢正彦 近藤博道 今井貴美 山口長武
 横沢宏和 山越雅明 宮下進一



《結婚周年祝》

竹内哲也
 滝沢正彦
 宮下進一
 佐藤智和
 土屋 準
 久保田修二



◆2025-26 年度地区役員・委員 委嘱状

資金推進小委員会委員長 下形眞生
 デジタル化推進委員会副委員長 山口長武
 米山記念奨学委員会委員 宮川 巧

◆ゲスト

米山奨学生
 カン メイイクさん



◆会長挨拶

会長：横沢宏和

皆さん、こんにちは。お久しぶりです。本日はイレギュラーで急遽例会場が変更になりましたが、皆さん間違えずに来られましたでしょうか。

さて、先々週の IM/会員セミナーは、大成功を収めることができました。改めまして皆様のご協力に久保田ガバナー補佐共々と、感謝を申し上げます。

「感謝を」でいいますと、今年、早くも2か月が経ち、今年度も残すところ4ヵ月となりました。ここ8ヶ月、いろいろな行事、イベントがありましたが、皆様のご協力のおかげで、年度も無事3分の2の期間を終えることができました。思えば今年の丁度この3月の理事会で、会長エレクトだった竹原さんに代わり、急きょ次年度会長の任に就くことに決まりました。早いものであれからもう1年が経ちます。

これまでを振り返ってみると、例えるならば、箱根駅伝の当日に突然エントリー代えで、いきなり5区山登りを任された感じで、(まあ箱根駅伝、走ったことはありませんので、知りませんが・・・)まさかの坂を上ることになりました。それも35回という記念大

会で、いつも以上に注目を集める大会ですが、山口幹事という伴奏者がいたお陰で、思いのほか緩く感じる坂道を走ってきています。記念大会のイベントも宮本実行委員長、寺島副実行委員長のお陰で、私はただインタビューなどに答えることを考えるだけで、一人目立たせてもらってきました。また沿道からもたくさん応援と声援を頂いてきています。

ちょっと振り返るのには、まだまだ4ヵ月残っておりますので、少々気が早いかもしれませんが、ここで途中御礼、感謝を申し上げておきたいと思います。

あとは、今月22日にペッツに参加して、ウオーミングアップを始めることになる小池会長エレクトに、いかにうまく、カッコよく「タスキ」を渡せるようにできると考え始めたりもしています。

それでも、残す3分の1の期間には、まだまだ35周年の記念事業メインである法要例会や記念式典、そして記念旅行がありますので、どうぞ引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

◆幹事報告

幹事：山口長武

- ①RIより「ROTARY」
- ②RI日本事務局より「コーディネーターNEWS3月号」
- ③R米山記念奨学会より「1月の寄付金傾向」他
- ④地区より ガバナーアップルナイトご案内



◆出席報告

副委員長：田邊寛樹

| | | | |
|----|----|-----|----------|
| 本日 | 出席 | 25名 | 71.43% |
| | 欠席 | 10名 | (ベース35名) |

◆ニコニコBOX

委員長：今井貴美

| | | | |
|------|------|-------|------|
| 池田友紀 | 今井貴美 | 久保田修二 | 小池育郷 |
| 下形眞生 | 滝沢正彦 | 田邊寛樹 | 土屋 準 |
| 寺島秀則 | 中澤栄二 | 成田守夫 | 西田不折 |
| 宮川 巧 | 宮下功司 | 宮本文明 | 山口長武 |
| 山越雅明 | 山崎信幸 | 山本幸輝 | 横沢宏和 |

| | |
|----|----------|
| 前回 | 757,000円 |
| 今回 | 65,000円 |
| 累計 | 822,000円 |

～ ニコニコメッセージ ～

- ・初めての還暦です。これから古希を目指し迷わず惑わず天命を待ちます。 滝沢正彦
- ・たまには香青軒で例会も面白いですね！ 田邊寛樹
- ・昨日、月信原稿を提出して地区職業奉仕委員の任務が終了しました。色々な方と出会って語り合う貴重な8年間でした。送り出して頂いた成田さん、宮本文明さんに心から感謝申し上げます。 寺島秀則
- ・雨が降って良かったですネ！ 西田不折
- ・バレーボールご招待、有難うございました。とても楽しかったです。 宮川 巧
- ・久しぶりの雨と雪、良いおしめりです。植物は大喜びです。 山崎信幸

◆お知らせ他

- 次年度委員会構成発表 小池育郷
- IM/会員セミナーのお礼 久保田修二

◆Rの友紹介

会員増強・公共イメージ・R情報委員長：
 山越雅明



◆点鐘

会長：横沢宏和

— 会場・出席・会報委員：村越深典 —

